

## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●戦国武将と鮎

1300年も前から伝わる鮎獲りの漁法「鵜飼」。鵜は鮎を飲み込むときに、食道内で一瞬のうちに絶命させる習性を利用した漁法です。人が釣れば傷をつけたりすることもありますが、人の手の温もりによって鮮度が落ちることもありますが、鵜飼なら新鮮な鮎を獲ることができるのです。この鵜飼には、戦国武将 武田信玄にまつわる逸話が残っています。信玄の息子、武田勝頼に、織田信長の養女が嫁ぐ際のことです。武田から織田への使者が、鵜飼を業しむなどの権待を受けました。鵜飼と鮎に魅せられていた信長は、信玄への土産に鮎を信長自身で運んだほどだったそうです。鮎や鵜飼が最上級のおもてなしだったようです。



### ●縄文人も鮎を食べていた!

縄文時代とは今から1万年から1万3千年前を指しています。この頃には土器を作ったり、矢じりや斧を石で作り、狩猟や漁労、植物の採取や栽培が始まった頃です。この縄文時代の遺跡の中から鮎の骨が出土しています。つまり私たちの祖先は縄文の昔から鮎を食べていたこととなります。1万年以上も付き合いのある魚だったのですね!



## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●戦国武将と鮎

1300年も前から伝わる鮎獲りの漁法「鵜飼」。鵜は鮎を飲み込むときに、食道内で一瞬のうちに絶命させる習性を利用した漁法です。人が釣れば傷をつけたりすることもありますが、人の手の温もりによって鮮度が落ちることもありますが、鵜飼なら新鮮な鮎を獲ることができるのです。この鵜飼には、戦国武将 武田信玄にまつわる逸話が残っています。信玄の息子、武田勝頼に、織田信長の養女が嫁ぐ際のことです。武田から織田への使者が、鵜飼を業しむなどの権待を受けました。鵜飼と鮎に魅せられていた信長は、信玄への土産に鮎を信長自身で運んだほどだったそうです。鮎や鵜飼が最上級のおもてなしだったようです。



### ●縄文人も鮎を食べていた!

縄文時代とは今から1万年から1万3千年前を指しています。この頃には土器を作ったり、矢じりや斧を石で作り、狩猟や漁労、植物の採取や栽培が始まった頃です。この縄文時代の遺跡の中から鮎の骨が出土しています。つまり私たちの祖先は縄文の昔から鮎を食べていたこととなります。1万年以上も付き合いのある魚だったのですね!



## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●戦国武将と鮎

1300年も前から伝わる鮎獲りの漁法「鵜飼」。鵜は鮎を飲み込むときに、食道内で一瞬のうちに絶命させる習性を利用した漁法です。人が釣れば傷をつけたりすることもありますが、人の手の温もりによって鮮度が落ちることもありますが、鵜飼なら新鮮な鮎を獲ることができるのです。この鵜飼には、戦国武将 武田信玄にまつわる逸話が残っています。信玄の息子、武田勝頼に、織田信長の養女が嫁ぐ際のことです。武田から織田への使者が、鵜飼を業しむなどの権待を受けました。鵜飼と鮎に魅せられていた信長は、信玄への土産に鮎を信長自身で運んだほどだったそうです。鮎や鵜飼が最上級のおもてなしだったようです。



### ●縄文人も鮎を食べていた!

縄文時代とは今から1万年から1万3千年前を指しています。この頃には土器を作ったり、矢じりや斧を石で作り、狩猟や漁労、植物の採取や栽培が始まった頃です。この縄文時代の遺跡の中から鮎の骨が出土しています。つまり私たちの祖先は縄文の昔から鮎を食べていたこととなります。1万年以上も付き合いのある魚だったのですね!



## 鮎のうんちく どこまで知ってる?



### ●戦国武将と鮎

1300年も前から伝わる鮎獲りの漁法「鵜飼」。鵜は鮎を飲み込むときに、食道内で一瞬のうちに絶命させる習性を利用した漁法です。人が釣れば傷をつけたりすることもありますが、人の手の温もりによって鮮度が落ちることもありますが、鵜飼なら新鮮な鮎を獲ることができるのです。この鵜飼には、戦国武将 武田信玄にまつわる逸話が残っています。信玄の息子、武田勝頼に、織田信長の養女が嫁ぐ際のことです。武田から織田への使者が、鵜飼を業しむなどの権待を受けました。鵜飼と鮎に魅せられていた信長は、信玄への土産に鮎を信長自身で運んだほどだったそうです。鮎や鵜飼が最上級のおもてなしだったようです。



### ●縄文人も鮎を食べていた!

縄文時代とは今から1万年から1万3千年前を指しています。この頃には土器を作ったり、矢じりや斧を石で作り、狩猟や漁労、植物の採取や栽培が始まった頃です。この縄文時代の遺跡の中から鮎の骨が出土しています。つまり私たちの祖先は縄文の昔から鮎を食べていたこととなります。1万年以上も付き合いのある魚だったのですね!

